

Department of Pediatrics, Tsukiyama Hospital 月山病院小児科

住所 〒640-8269 和歌山市小松原通り1-3 電話 073-423-2300 FAX 073-423-4000
E-mail tsuki423@oregano.ocn.ne.jp
ホームページ http://www4.ocn.ne.jp/~tsuki-hp/ (~はキ、-ト'の@の上の^をshiftで変換)

月山病院小児科では子供達に有益な情報をお知らせするために月一回院内報を発行しております

十一月はこんな月

十二月は一年間のなかで最も感染症が多くなる月なので今月号ではこの欄をメインにお話します
どんなものが流行するの？

十二月前半には感染性胃腸炎(嘔吐下痢症)、水ぼうそう、溶連菌感染症が流行しやすく、後半にはいると、ロウウイルス腸炎や早い年ではインフルエンザが流行します

個別の対応は？
急性胃腸炎(吐き下し、ロタウイルス腸炎を含む)

吐き下しは嘔吐が先に見られることが多く、その後下痢が出現します、熱はあっても長くは続きません
家庭内処置 吐き下しは嘔吐が先に見られることが多く、その後下痢が出現します、熱はあっても長くは続きません

水分を少量ずつ(50ml程度)何回にもわけて与えて下さい、与える水分はスポーツ飲料やお茶がよく、食欲があっても固形物や甘いものは症状が悪化しますので与えないで下さい
病院では整腸剤や吐き下し止めの薬を処方しますが嘔吐を続ける場合は点滴を行います

吐き下しは感染力が強く大人にも感染します、手洗いをきっちりおこなひましょう

水痘(みずぼうそう)
夏前との時期に流行します、感染力が強いので家族内発症が多くみられます、全身(特に頭や陰部)に水をもった赤い発疹がでます、熱はあまり高くありません

治療 水ぼうそう用の飲む薬と白い塗る薬、痒み強い時は痒み止めを処方します
家庭内処置 ひっかいて水泡をつぶすと、かたを残すだけでなく、膿んでくるのでかかないようにしましょう

予防 接種後2時間以内なら予防接種が有効(発症することもあるが軽くすむことが多い)とされています、御両親の発症も多く認めますので御注意下さい

溶連菌感染症
扁桃腺に膿みがついて熱がでます、体や手足に細かい赤いブツブツや舌にもブツブツを認めることがあります
処置 簡単な検査で診断できます、合併症や再発があるため2週間程度抗生剤を飲む必要があります

インフルエンザ
下記を参照して下さい
感染症においては予防が大切ですが、体や手足に細かい赤いブツブツや舌にもブツブツを認めることがあります

この時期は小児科外来も混雑しがちで御迷惑をおかけしますが、御理解の程お願いいたします

今年の小児科診察予定
12月8日(日)は近畿大学小児科守脇先生の代診となり17時以降の時間外対応はできません
12月23日(天皇誕生日)は9-12時において診察をおこないます
12月3日(火)、17日(火)は午後から大学診察のため時間外対応できません

今年の小児科診察予定

12月8日(日)は近畿大学小児科守脇先生の代診となり17時以降の時間外対応はできません
12月23日(天皇誕生日)は9-12時において診察をおこないます
12月3日(火)、17日(火)は午後から大学診察のため時間外対応できません

年末年始の小児科診察について

12月30日(月)までは通常診察です、(29日、日曜日午後の時間外対応はありません)
12月31日、1月3日は9-12時において診察を行います
1月4日からは通常診察です



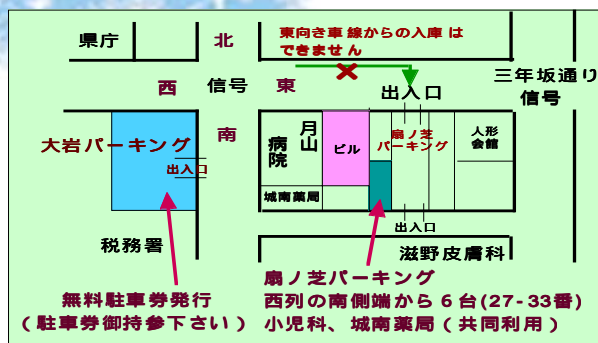
今月の顔

鎌君はサンタさんに何を願ったのかな？

インフルエンザの流行状況

12月1日現在、和歌山市ではインフルエンザの流行は認めていません、一部報道がありましたが、集団風邪による学級閉鎖であり、インフルエンザではありませんでした、しかし12月1日現在大阪では検出され始めており、予測は難しいものの今年は早めに流行するかもしれません、簡単な検査で診断が可能ですので、高熱、頭痛、関節痛などの症状が認められる場合は早期に検査されることをお勧めします、診断がついた場合は近年インフルエンザに対するお薬が使用できるようになっています

駐車場案内



連戦！小児科境界領域
結膜炎
目やにや涙があふれてくるとの訴えで小児科を受診されるかたも多いので今回は結膜炎についてお話しします
感染性結膜炎
色のついた汚い目やにを認め、白目のところが充血してきます、抗生物質入りの点眼薬を処方しますが、2-3日使用しても軽快しない場合は特殊な感染の時もあるので眼科を受診して下さい
アレルギー性結膜炎
涙が止まらなくなったり、白目のところがむくんできたりします、アレルギーを抑える点眼薬を処方しますが軽快しない場合は眼科を受診して下さい
鼻涙管閉塞
生後3ヵ月頃までに目やにと多量の涙を繰り返すしめとめる病気で、抗生物質入りの点眼薬でも軽快しない場合や涙の量が多い場合には眼科受診が必要です

インフルエンザの予防接種予約終了のお知らせ

当院ではインフルエンザの予防接種をおこなっていましたが現在予約されている方でワクチンの在庫が終了しました、ワクチンの新規購入ができないため大変申し訳ないのですが、新規の予約はできなくなっております、御迷惑をおかけしますが、御理解の程よろしくお願ひいたします